

## 映像通報システム「Live119」の運用開始について ～119番通報者と指令管制員を映像でつなぐ～

松戸市の119番通報を受け付けている、ちば北西部消防指令センターでは、構成市10市一斉に映像通報システム「Live119」の運用を開始します。

### ●運用開始日時

令和6年10月1日（火）8時30分

### ●概要

映像通報システム「Live119」（以下、「Live119」）は、スマートフォンからの119番通報に対し、指令管制員が必要と判断し、通報者の了承が得られたのち、通報者と指令管制員との間で映像の送受信ができるシステムです。なお、「Live119」の使用にあたり、事前登録やアプリのダウンロードは不要です。

通報者が言葉では伝えることが難しい状況を映像で確認できるため、通報者からの現場映像の送信により災害状況の早期把握に繋げることができ、また指令管制員からの応急手当映像の送信により救命率を向上させることが期待できます。

### ●「Live119」の使用方法

【別紙】をご覧ください。

### ●ちば北西部消防指令センター概要

当該センターは松戸市中央消防署内（松戸市松戸新田114-5）に設置され、令和3年（2021）年2月1日から千葉県北西部地域の10市で共同運用開始。

管轄人口が約250万人規模の消防共同指令センターです。

- **構成市（10市）**：松戸市、市川市、野田市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市
- **職員数(各構成市より派遣)**：66名

### ●市民への周知方法

市広報誌、市安全安心メール、消防局ホームページ等で広く周知します。



ちば北西部消防指令センター

### 【本件に関する問い合わせ先】

〒270-2241 千葉県松戸市松戸新田114-5

松戸市消防局情報通信課

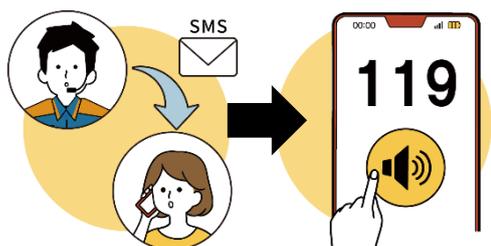
☎047-363-1112 FAX047-363-1140

✉ mcfshirei@city.matsudo.chiba.jp

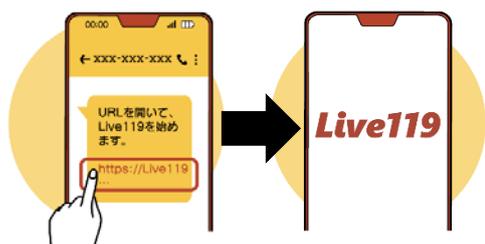
## 「Live 119」の使用方法

通報者から指令センターへ映像を送る場合

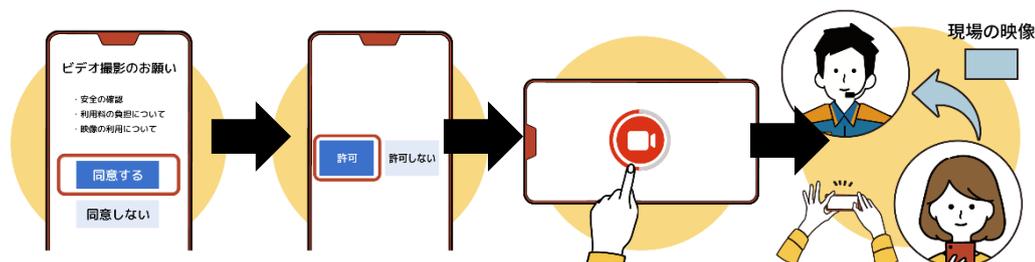
- 1 指令管制員が必要と判断した場合に通報者に対し、「Live119」による映像送信の協力を依頼。了承された後、指令管制員から通報者の端末にショートメッセージ（SMS）を送信。ショートメッセージ（SMS）を開く前に、電話の音声をスピーカーフォンに切り替える。



- 2 通報者はショートメッセージに記載された URL をタップすると、「Live119」が起動。



- 3 通報者は表示された撮影前の注意事項を確認し、問題がなければ承諾する。その後、マイクやカメラ、位置情報使用の許可をして、開始ボタンをタップすると撮影が開始される。撮影された映像は指令管制員へ送信される。



指令センターから通報者等へ映像を送る場合

- 1 指令管制員が必要と判断した場合に通報者に対し、「Live119」により応急手当の動画を通報者の端末にショートメッセージ（SMS）で送信。
- 2 通報者はショートメッセージに記載された URL をタップすると、ウェブブラウザで指令管制員から送られてきた動画が視聴できる。

現場が見える！ 新しい119番通報

# ちば北西部消防指令センター

映像通報システム

ライブ

# Live119

## 令和6年10月1日運用開始

アプリは不要！ Webブラウザを使った映像通報



通報現場の情報収集・伝達・共有を  
ひとつのシステムで完結



災害現場への映像共有

災害地点の確認

応急処置動画の表示

映像通報システム Live119 は、119番通報の際、消防の通信指令員と通報者間で映像を活用した情報収集・伝達・共有を実現するシステムです。

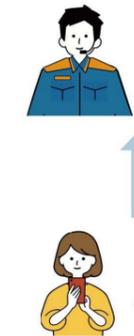
ショートメッセージ(SMS)を消防から送信

SMSに記載のURLからLive119を起動

注意事項の確認とマイクなどの使用許可を行い、撮影開始！



SMS



現場の映像



☎ 119番通報をつないだまま

操作方法や詳細はこちら  
ちば北西部消防指令センターホームページへ

ちば北西部消防指令センター構成市

松戸市・市川市・野田市  
習志野市・柏市・流山市  
八千代市・我孫子市  
鎌ヶ谷市・浦安市

